

福祉事業所交流会開催

8月24日（火）、東金商工会議所「福祉のまち推進委員会」主催の福祉事業所交流会「新たな事業所間連携の強化と事業所運営の更なる向上」をWEB（ZOOM）配信で開催されました。



約30事業所にご案内させて頂き、オブザーバーとして東金市高齢者支援課、東金市社会福祉協議会の方を始め、16事業所の皆様が参加されました。本来であれば対面で名刺交換

をしながら顔合わせをし、横の繋がりを構築したいところではありましたが、コロナ禍であり、昨今の東金市の感染者増を踏まえ、対面での開催を見合わせ、WEB（ZOOM）配信で開催するに至りました。

会は高齢者支援課、商工会議所副会頭のご挨拶から始まり、各事業所の皆様には、持ち時間各3分程で事業所の紹介や普段の取り組み、コロナ感染対策や困り事等をお話して頂きました。各事業所の特色や取り組みなど、お互いが参考になるようなお話をお互いが参考になるようなお話を沢山聞かせて頂きました。どの事業所も共通の悩み、苦労しているのが「コロナ感染対策」についてでした。



在宅の方（デイサービス）の感染対策の難しさ、ご入居のご利用者を守る為の対策として職員のワクチン接種は勿論、行動自粛や定期的なPCR検査を実施している事業所もある等の報告もありました。短い時間ではありましたが、皆さんからお話を聞かせて頂いたことで、良い事は見習い、悩みは分かち合い、苦労は共有でき、終息の兆しが見えないコロナ禍を乗り越える力の一助になったと思います。

文責 福祉のまち推進委員会 笠原 正美

のぼり旗でPR!

お店の安全とお客様の安心できるお店

■配布対象者
感染防止対策に取り組む当所会員事業所

■配布枚数
1事業所1枚（無料）
（2枚目以降は1枚500円で販売※税込）

■申し込み
当所会員事業所へ郵送にてご案内しております
申込書をFAX
または当所2階窓口までお申し込みください。

■受取方法
申込書をご提出後、当所2階窓口へ受け取りにお越しください。

新型コロナウイルス感染防止対策を実施している
当所会員事業所を全力で応援します!

問 東金商工会議所 TEL 0475 (52) 1101

問題の解決と夢の実現を徹底サポートします! 千葉県よろず支援拠点サテライト相談会のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響による経営相談、新商品開発や販路拡大、IT活用などの相談について、各ジャンルの専門家が親切丁寧にご相談対応いたします。

《日時》10月12日（火）10:00～16:00
《場所》東金商工会館 2階 役員室
《内容》1時間毎の個別相談会
問 東金商工会議所 TEL 0475(52)1101



無料・予約制

「雇用調整助成金」・「新型コロナ対応休業支援金」に係る 社会保険労務士による個別相談会

東金市と東金商工会議所では、「雇用調整助成金」や「新型コロナ対応休業支援金」の申請ができない方のための「雇用調整助成金等申請サポートセンター」を開設します。サポートセンターでは社会保険労務士が申請までのお手伝いをします。その他各種相談も行っていますのでお気軽にご相談ください。

《日時》10月12日（火）9:00～17:00 ※10月以降も毎月1回を開催予定
《時間》1回あたり相談時間 45分
《相談受付時間》午前① 9:00～② 10:00～③ 11:00～
午後④ 13:00～⑤ 14:00～⑥ 15:00～⑦ 16:00～
《会場》東金商工会館2階相談室
《内容》雇用調整助成金・新型コロナウイルス対応休業支援金の申請サポート・各種相談
《予約》電話での事前予約制となります。
《その他》当日はマスク着用をお願いします。参加者2名まで。相談料は無料です。
ご予約お問合せ ▶ 東金商工会議所 TEL 0475(52)1101
(月～金 8:30～17:00)

あなたのお仕事応援します!!

@東金図書館 Vol.39

東金図書館では、ビジネスにご活用いただける本を多数所蔵しています。今回のテーマは、前回に引き続き「創業者に学ぶ2」です。新型コロナウイルス感染症は、予断を許さない状況が続いています。充実したおうち時間を過ごすためにも、図書館をご利用ください。

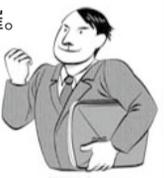
『ソニーを創った男 井深大』
小林 峻一 / 著 ワック

早稲田大学在学中から発明を行い、昭和21年、盛田昭夫とともに東京通信工業（ソニーの前身）を創立。ウォークマンなど独創的な製品を次々と開発し、同社を「世界のソニー」にぞだてた。想像力の経営者井深大の実像を甦らせる。

『ならずもの 井上雅博伝—ヤフーを作った男』
森 功 / 著 講談社

日本一成功したサラリーマン。「Yahoo! JAPAN」を年商1兆円の巨大IT企業に育て上げた井上雅博の60年の生涯を追ったノンフィクション。

今回ご紹介した2冊とも著者は、「大宅壮一ノンフィクション賞」受賞作家。
※「大宅壮一ノンフィクション賞」は、公益財団法人日本文学振興会が主催。最も歴史あるノンフィクション賞として、ライターの登竜門となっている。



問 東金図書館 TEL 0475(50)1190

池の端より（七十五）

《ヒガンバナ》

葉を見ず花を見ず。花が咲いてから葉が伸びるので、通常の草花とは逆の生活をしている。また、全草にリコリンというアルカロイドを含むこともあり、昔の人は恐れ、よくないイメージをもった。死人花・地獄花・幽霊花などの名前あるのは、これを家に持ち帰ると火事になる、花を摘むと死人が出る、手が腐るなどの迷信は多数ある。土手や田んぼ、墓地などに多く見られるのは、ネズミやモグラから農作物や土地、そして先祖を守るために植えられたと考えられている。先祖を供養する彼岸の頃、色づいた稲穂とヒガンバナの赤のコントラストは日本の原風景ともいえる。秋の彼岸の頃に毎年違わず咲くのはどうしてか。夏の暑い時に作られた花芽が9月になって気温が下がったり、雨の影響で地温が20℃前後になると、休眠が打破され開花する。もしこのまま温暖化が進行すると、この花が見られるのは彼岸過ぎになるかもしれない。

細川 隆

毎週開催! **スマホCLUB**
とうがね
毎週約1時間半、持ち物:スマホ
参加費:500円

10月1日(金)	10:30～	かくじゅう2F
10月7日(木)	10:30～	八鶴館ホール
10月15日(金)	10:30～	かくじゅう2F
10月21日(木)	10:30～	八鶴館ホール
10月29日(金)	10:30～	かくじゅう2F

新しい生活様式で「取り残され感」のある中高年の皆さん、スマホデビューしませんか?

集合:八鶴館ホール
時間:9:00～11:45頃
問 熾街波通信社
TEL 0475 (86) 7772

まちの駅ネットワークとうがね

第74回八鶴湖いきもの調査

空を見て雨対策、雨天決行です。

10/2 SAT

参加費:無料

帽子・タオル、熱中症対策、感染症対策、雨対策、各自で準備をお願いします。

集合:八鶴館ホール
時間:9:00～11:45頃
問 熾街波通信社
TEL 0475 (86) 7772